

I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立むつ養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input checked="" type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	学校での約束を確認しよう		
	単元(題材)の目標	・学校でのルールやマナーを知り、普通の生活に生かす。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	1 年 6 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	話を聞いたり、話し手に注目したりすることが難しい生徒、または聞かれると単語や2～3語文で答えることができるが、考えたことや意見を伝えることが難しい生徒がいる。		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad, プロジェクター		
	使用したアプリケーションの名称	キーノート		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 ( <input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援 ) <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 ( <input checked="" type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援 ) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 ( <input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input checked="" type="checkbox"/> 社会生活支援 ) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	・全体指示の中で、話し手を見たり、画面を見たりして情報を得る。 ・発問に対して、自分の言葉で答えたり、選択肢から選んだりする。		
活用の状況と支援	○活用場面 ・学習内容や約束の提示・確認。 ○行った支援 ・プロジェクターをホワイトボードへ投影し、必要に応じてマーカーなどで注目してほしい箇所を提示した。 ○児童生徒の様子・変容 ・画像を見てながら行動の善し悪しについて、クイズ形式で取り組んだことで、積極的に学習に参加している様子の生徒がいた。教師の言葉掛けは必要だが、画面を見て○か×か答えようとする生徒も見られた。			